

01 教会ニュース

主が下さった力で前に向かって～
神の愛と力を体験した若者たちが聖霊に助けられて主のために生きる夢とビジョンをかなえていく話。

02 いのちのみことば

イエス様の十字架上の七つのことば(3)
信仰によって救われた聖徒はイエス様の十字架上の七つのことばを心に留めて、花嫁の備えを終え、地の果てにまで福音を伝えなければならない。
支教会4月スケジュール

03 特集

変化といのちがあふれる教会
放送とYouTubeを通していのちの教会に導かれてまことの幸せを得、神のいやしを体験した聖徒たちの証し。

04 証し

「私たちの日々に神様の愛がたっぷりです」
死を目前にして神の力で新しいいのちを得た、予期せぬ事故から守られたなど、聖徒の日々にあふれる恵みと祝福。

万民ニュース

第185号 2018. 3. 25.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org

万民の若者、暖かい世の中を作ります！

「北米の多くの魂を主に導く、神の力を行うしもべになりたいです」



「主の愛を全身で伝えて分かち合うとき、幸せです」



「働なしにいただいた主の愛を伝える警察官になりたいです」



「多くの人を助けて希望を与える、愛ある弁護士になりたいです」



「神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行わせてくださるのです。」(ペリピ2:13)
不思議としるし、神の力あるわざを体験し、聖潔の福音で教えを受けた万民教会の青年たちは違っていた。
自分の分野でキリストの香りを放ち、神の栄光のためのきよい夢をかなえていく4人の証しを聞いてみよう。

キム・ジェユン_アメリカ・カリフォルニア万民宣教センター

キム・ジェユン宣教師(写真1)は2015年にアメリカの名門大学、UCLAを卒業して、同大学院で教育学修士学位を取得した。高校の数学教師在職中、父のカリフォルニア万民宣教センター担任キム・ハンニョル宣教師がペルー万民教会に派遣され、その空席を埋める主のしもべが必要になった。

2017年12月17日、彼は平信者宣教師として派遣されたが、その後細やかな神の御手を悟って心から感謝した。高校時代に抱いた宣教のビジョンを覚えておられ、時が来て宣教師へと導かれたのだ。

「聖潔の福音で北米の多くの魂を主に導く、神の力を行うしもべになって、終わりの時に愛と神の力の牧者に出会わせてくださった父なる神様の恵みに報いられるように今日も祈ります。」

イ・ハンビツ_大統領所属の個人情報保護委員会

イ・ハンビツ弁護士(写真3)は司法研修院第44期で、現在、大統領所属の個人情報保護委員会に勤めている。小さい時から、どこにいても高ぶらずにへりくだった姿勢で相手に仕えなさいという堂会長イ・ジェロク牧師の説教を聞いて成長した。

職場で心に合わないことが起きた時も、自分を主張するよりは、みことばを思い起こして学ぼうとする心で臨むと、いつの間にか認められ始めた。当時は些細なことと思っていた姿一つ一つが蓄積されて、いつの間にか良い評判を得て、多くの人の羨望的になる職場にスカウトされた。

「他の人たちのようにお酒を飲む席にいらなくても、神様は世の方法でなく神様の方法で私を導かれました。霊肉ともに実力を備えて、主が下さる良い知恵で多くの人に希望を与える、愛ある弁護士になりたいです。」

キム・スルギ_芸能委員会パワーワシップチーム

キム・スルギ姉妹(写真2)は小さい頃、パワーワシップチームを見て、舞踊で神に栄光を帰したいという夢を持つようになった。2010年、大学進学と同時にソウルに来た彼女は大学宣教会ワシップチーム(当時)を経てグローリーワシップチームで活動し、2015年、夢に見たパワーワシップチームに入団した。

その間にイ・ジェロク牧師の祈りで肺結核がいやされる神の力を体験し、さらに熱く神を愛して献身し、栄光を帰している。彼女は、言語と文化が違っても、ワシップダンスを通して全身で伝える主の愛を人々が一緒に感じてくれるとき、幸せだと言う。

「海外宣教に行くたびに、私たちの公演を見て感動の涙を流し、聖潔の福音に目覚め、聖霊のいやしのみわざを体験する方々を見ると、神様の深い愛を感じます。さらに多くの魂が主の愛を感じて、美しい天国に行ければと願っています。」

チョン・ホサン_クアナク警察署捜査課経済チーム

チョン・ホサン警衛(写真4)はクアナク警察署捜査課経済チームに勤めている。彼はインターネットで万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師の「創世記講解」を聞いて、霊的なショックと恵みを受けて、2012年、万民教会の羊の群れになった。

捜査業務を担当してみるといろいろな人に出会うが、みことばどおり彼らによくしようと努力してキリストの香りを放つと、2017年一年間でいくつか表彰を受けた。彼は教会で自分が属している宣教会の働き人として忠実に奉仕するだけでなく、聖徒の安全奉仕にも努めていて、勤務中も神様の助けをいつも体験していると告白する。

「私たちのチームが犯人を検挙するとき、位置追跡さえ楽ではない状況なのに犯人を簡単に検挙するという信仰の体験をしています。同僚もこんなことは生まれて初めてだと不思議そうにしています。働なしにいただいた主の愛を広く伝えて、暖かい世の中を作る警察官になりたいです。」

イエス様の十字架上の七つのことば(3)



堂会長イ・ジェロク牧師

「三時ごろ、イエスは大声で、『エリ、エリ、レマ、サバクタニ』と叫ばれた。…」
(マタイ27:46)

「この後、イエスは…『わたしは渇く』と言われた。…イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、『完了した』と言われた。…」
(ヨハネ19:28～30)

救い主として来られたイエス様が十字架につけられて、遺言のように最後に残された七つのことばがまさに十字架上の七つのことばである。いのちが尽きる最後の瞬間まで、何としてでも霊的ないのちを植えつけようとイエス様が残された十字架上の七つのことばのうち、第四～六のことばについて調べてみよう。

第四のことば「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」
イエス様は大声で、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」と叫ばれたが、このみ

ことばは「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。これは、イエス様が神を恨んだり、十字架の苦しみによってうめかれたりしたのでは決してない。ここには重要な霊的な意味が込められているが、はたして何だろうか。

当時、イエス様は木の十字架にかけられて六時間も血を流された(マルコ15:25～34)。大声を出すほどの気力が残っていないところである。それでも力を尽くして大声で叫ばれた理由は、人々がこのことばを聞いて「なぜイエス様が神に捨てられなければならなかったのだろうか。なぜむごい十字架刑に処せられなければならなかったか」を悟ることを望んでおられたからである。

イエス様が十字架刑に処せられた理由は、すべての人類の罪を贖うためである。すべての人が律法の呪いによって神から捨てられる運命だったので、イエス様が代わりに呪われて、神から捨てられたのだ。このような意味をすべての人が知ることができるように、イエス様は全力を尽くして叫ばれた。

また、神が罪人のためにひとり子まで渡してくださったのに、相変わらず数えきれないほどの人がこれを知らないで、世と友となって死の道に向かっていくからである。すべての人がイエス様が十字架につけられた理由を知り、救い主として受け入れていのちを得てほしいと、大声で「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」と叫ばれたのだ。

したがって、イエス様が私たちの罪によって捨てられ、木の十字架にかけられて死なれたことを心から信じるなら、これ以上罪の中にとどまらず、聖め別たれた生き方をして、神を「父」と呼べる子どもたちにならなければならない。また、十字架のことばを熱心に伝え、真理を知らずに死へ向かっている魂を救いの道に導かなければならないだろう。

第五のことば「わたしは渇く」

人が血を多く流せば、激しい喉の渇きを覚えるようになる。しかもイエス様は長時間熱い太陽の下で十字架につけられておられたから、どれほど喉が渇

かれたらろうか。そうかと言って、イエス様が単に喉の渇きを訴えようと「わたしは渇く」と言われたのではない。これには霊的な意味が込められている。すなわち、イエス様の血の代価で贖われたものをお返しすることによって、その喉の渇きを解消してほしいと頼んでおられる、霊的な意味なのだ。

それでは、私たちはどうすればそれができらうか。イエス様が血を注ぎ出された理由は罪人となった人類を贖うためであるから、イエス様の血の代価をお返しするとは、まさに地獄に向かっている人々を熱心に伝道して、天国に導くことである。直接伝道すること以外にも、魂の救いのために祈ることや、宣教のために物質で蒔くことなど、間接的に魂を救うことができる。

イエス様が「わたしは渇く」と言われたので、ある人が海綿に酸いぶどう酒を含ませてイエス様の口もとに差し出した。この時、酸いぶどう酒を受けられたのは喉の渇きを解消しようとしたのではなく、旧約の預言(詩篇69:21)のとおりの霊的な意味があるからである。

これは、イエス様が酸いぶどう酒を飲んで、私たちには新しいぶどう酒を飲むようにされたということを表わしている。古くなってしまった酸いぶどう酒は旧約の律法を意味し、新しいぶどう酒はイエス様によって全うされた新約の愛のおきてを意味している。

旧約の律法によれば、罪人は必ず罪に伴う刑罰を受けなければならない、罪の赦しを受けるなら、動物をほふって血のいけにえをささげなければならなかった。ところが、イエス様がご自身で贖いの供え物となられて十字架で死なれることにより、律法のすべての呪いを贖われたので、私たちのために酸いぶどう酒を受けられたのだ。

したがって、これ信じて心から悔い改めれば、罪が赦されることができるようになった。これがまさに新しいぶどう酒を飲むことであり、イエス様はこれを悟らせようと酸いぶどう酒を口につけられたのだ。

第六のことば「完了した」

<ヨハネ19:30>前半節に「イエスは、

酸いぶどう酒を受けられると、『完了した』と言われた。」とあるが、ここで「完了した」とはどんな意味だろうか。人類の贖いの摂理を完了された、すなわち、イエス様が愛で律法を全うされたという意味である。

律法によれば「罪から来る報酬は死」(ローマ6:23)なので、すべての罪人は地獄へ行かなければならない。また、神の民が罪の赦しを受けるには、毎回牛や羊をほふって血のいけにえをささげなければならなかった。しかし、イエス様は木の十字架にかけられて死なれたので、律法の呪いをただ一度で贖われた(ヘブル7:27)。

このようにイエス様の贖いは人が想像できない、とてつもない愛によって全うされたのだ。尊い神の御子はこの地上に来て罪人たちの手によって捕らえられ、むちで打たれていばらの冠をかぶり、手と足に釘を打たれるというあらゆる苦しみを受けた後、完全に死なれてから三日目によみがえられた。

それで人類を支配していた敵である悪魔・サタン(サタン)の死の力が打ち砕かれ、誰でもイエス・キリストを信じることで永遠のいのちを得て、天国に入れるようになったのだ。このようにイエス様はとてつもない愛と犠牲によって神の摂理を全うされ、王の王、主の主になられたので、救われた聖徒も神のみこころを完全に実現しなければならない。

神のみこころは主に似せられて完全に聖くなることであり、完全に忠実者になることである。御霊の実、霊の愛、八つの幸いが心に臨み、「地の果てにまで、わたしの証人となります。」と言われたとおりの魂の救いに努めなければならない。それでまめに花嫁の備えをし終えて、使命をよく果たし、また来られる主を迎えるとき、「完了しました」と告白することができなければならないだろう。

愛する聖徒の皆さん、

十字架上の七つのことばの霊的な意味を心に深く刻み、日ごと神の御前にふさわしく生きて、やがて天国で最も栄えある場所に永遠に主とともにとどまられるよう、主の御名によって祈る。

4月支教会スケジュール

4月22日(日)	舞鶴万民教会	リバイバル癒し聖会(講師:キム・マルコ牧師)	4月29日(日)	名古屋万民教会	癒しの集会(講師:時國みや子牧師)
4月22日(日)	大阪万民教会	リバイバル癒し聖会(講師:キム・モニカ牧師)	4月29日(日)	松本万民教会	リバイバル癒し集会(講師:伊藤 正明牧師)
4月22日(日)	東京田端万民教会	特別癒し聖会(講師:鄭庚泰牧師)	4月29日(日)	東京万民教会	権能のいやし聖会(講師:崔乘蘭牧師)
4月25日(水)	飯田万民教会	権能のいやし聖会(講師:柳スギル牧師)			

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

いのちのみことばが私のたましいを変化と幸せの道へ導いてくれました

創世記からヨハネの黙示録まで、万民中央教会には堂会長イ・ジェロク牧師が無数の祈りと断食で御霊に感じているうちに解き明かしていただいたいのちのみことばが豊かだ。

教会のホームページ(www.manmin.org)で霊的なみことばを価なしに糧とすることができ、韓国内外の多くの人イ・ジェロク牧師の説教を聞いて霊・たましい・肉のいやしを経験することで変化といのちの道に出て来ている。

ヴィクトル・チェフチガチェフ聖徒(46歳、ロシア)はCNLとTBNロシア(ロシア語キリスト教放送)でイ・ジェロク牧師の説教を聞き、深い霊的なメッ



セージに感嘆した。彼は「他の説教者と違って謙虚で真実だったし、長い間知りたかったことを明快に解き明かしてくださいました」と言う。

職業柄、指がいつも腫れて爪の周りは腐り、脚にも乾癬があったが、時間と空間を超えたイ・ジェロク牧師の祈りでいやされた。彼の家族も教会に登録して、インターネットで万民中央教会の礼拝を一緒にささげ、聖潔の福音を隣人に伝えている。

パク・ジョンヨン聖徒(43歳、韓国3大大32教区)は他の教会で信仰生活をしていた時は幸せを感じられなかった。「世はあまりにも悪くなったし、罪へ引っ張っていく力があまりにも強いから、私はこの戦いで勝利できるだろうか。恥ずかしい救いでも受けなければ」と思うほどだったから、余程のこ

とだっただろう。

彼はYouTubeでイ・ジェロク牧師の「神の力」という動画を見た後、「このような神の力を現わす牧師はどんなメッセージをされるのだろうか」と知りたくなった。数ある説教の中からまず「十字架のことば」を聞き、その後続けて聞いてみた。彼は、愛を分かち合うまことの子どもを得るためにこの地上に人間を耕作されているという父なる神の愛を悟って、大いに感動した。

そして家族と一緒に万民教会の羊の群れになり、現在は信仰のまことの幸せを味わって、罪とは関わりのない信仰生活をしながら、家庭も主にあってさらに和やかになる祝福を受けた。



生ける神の証拠があふれています!



イエス様が「もしあなたが信じるなら、あなたは神の栄光を見る」(ヨハネ11:40)と言われたとおり、神により頼む信仰はまことに想像できない驚くべき事を体験させる。

いろいろな病気が治って驚くべき答えと祝福を受けた、事故の中でも安全に守られるなど、できないことのない神の力を体験した韓国内外の聖徒の証しを紹介して、生ける神に栄光を帰す。



「ただ一度の祈りで深刻な逆流性食道炎がいやされました」

チョン・ソニ執事(40歳、韓国2カナン宣教会)



2年前から時々ひどく胸焼けしました。時間が経つほど症状が上

来て、喉が焼けつくような感じと違和感がありました。むかむかして、眠ろうと横になれば胃液が逆流して胸がカーッと熱くなるので、横になっていられなくて起きたりしました。

2016年9月、胃の内視鏡検査の結果、逆流性食道炎でした。食道に炎症がひどく、あちこちで出血もあつたのです。薬を服用してもよくならなかつたし、1年後の2017年8月に受けた定期検診の時、内視鏡検査をしまし

たが、相変わらず胃と食道に傷が見えました。

2017年12月30日、金曜徹夜礼拝の後、堂会長イ・ジェロク牧師先生に祈りを受けました。朝起きると、驚いたことに胃の痛みと前にあつた症状が全部消えていたのです。違和感もなくなつたし、消化もよくなるようになりました。堂会長先生の祈りで逆流性食道炎が一瞬にしていやされたのです。ハレルヤ!



▲胃と食道に多発性出血を伴った食道炎が見られる。

「右腕を骨折しましたが、手術しないで完璧につきました」

チョン・ジュヨン兄弟(14歳、韓国1大大9教区)



2017年11月4日、公園のすべり台から落ちて、右腕をけがしました。お医者さんは「腕が完全に折れた。手術しなければ」と言いました。そうでなければ成長が止まって、腕が短くなることもあるし、正確に位置を合わせな

ければ、大きくなって腕が曲がることもあると言われました。でも僕は神様にいやされたくて、そのまま家に帰りました。堂会長イ・ジェロク牧師先生の電話自動応答のいやしの祈りを受けた後は、痛みがどんどんなくなって、その夜ぐっすり眠りました。

お医者さんは「骨が折れたから痛みがひどいだろう」と言いましたが、僕は全然痛くなかつたのです。そして、ダニエル徹夜祈禱会に行つて祈っていたら悔い改めたのですが、涙がズボンを濡らすぐらいでした。

11月17日、祈りの家におられる堂会長先生に手紙で祈りをお願いし

た後、12月2日、病院に行つてレントゲン写真を撮りました。お医者さんが「骨が完璧についた」と言つたのです。ハレルヤ!



▶上腕骨の末端部位が完全骨折してずれている。



▶骨折した部位が骨髄で満たされて短くなっていない。

「脳梗塞による麻痺がいやされて正常になりました」

メン・チャングク執事(67歳、中国1教区)

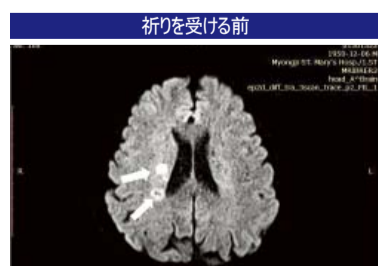


2017年12月26日(火)早朝、出勤しようとして外に出たのですが、体が度々左に傾くように

感じました。家に戻ろうとしたのですが、脚と舌が麻痺して、階段を上がるのも話をするのも大変でした。

やっとのことで家に着いて、娘が呼んでくれた救急車で病院に行つたのですが、検査の結果、脳梗塞でした。お医者さんは「三か所脳細胞が損傷して完治できない。日常生活も難しい」と言いました。

でも12月29日(金)午後5時頃、堂会長イ・ジェロク牧師先生に祈りを受けた後は、脚に力が与えられて、介助なしにひとりで歩けたし、体が片方に傾くこともありませんでした。金曜徹夜礼拝が終つた30日(土)午前4時頃、堂会長先生と握手した後からは、固まっていた舌がほぐれて、話すのも正常になりました。ハレルヤ!



▲基底核と右の側脳室の後方の大脳白質に脳梗塞が見られる。



「私たちの家庭に祝福があふれています」

ペク・ヨンチョル執事(53歳、韓国1大大6教区)



最近、主にあっては信仰によって何でもできて、実を見せる可能性があることを体験して、本当に幸せです。

私はソウル住宅都市工事に勤めています。数年間、堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りで私が引き受けた工事現場でどんな事故も発生しないように守られました。また、ふだん堂会長先生の

教えに従って業務を誠実にやり、周りに仕えようと努力したら、2017年12月31日にはソウル市長表彰を受けました。水害安全対策推進に参加して、被害削減と市民の安全に寄与した功労が認められ、神様に栄光を帰すことができうれしく思いました。

息子ペク・ジョンヒョン兄弟(21歳)は五歳の時、言葉がつかえていたのですが、信仰によって堂会長先生と握手した後、直ちにいやされました。このように驚くべき神の力を体験した息子は言語を専攻して神の国で奉仕したいと祈ったら、2018年、韓国外国語大アラビア語科に、4年間授業料半額奨学生として入学する祝福をいただきました。

娘ペク・ジヒョン姉妹(19歳)は小さい時、バックして来る車に巻き込まれて死ぬところだったのに、牧者の空間の中で守っていただきました。今年も教会学校高等部連合会長に選出され、学校でも誠実な姿勢で臨んで表彰状をいただいたので、感謝するばかりです。

妻キム・ミオク勸士(49歳)も教区で組長の使命をいただいて聖徒を顧み、祈りに努めているので、感謝と喜びで満ちています。家族全員を美しい天国への希望の中でまことの祝福の道に導いてくださる三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をささげます。

「血液がんステージ4がいやされました」

タラ・シン聖徒(28歳、インド・デリー万民教会)



2017年4月から体に異常が現れました。全身の痛みとひどい頭痛、かゆみでよく眠れないから、日増しに衰弱して、一日中ベッドに横になって過ごさなければなりません。その後さらに悪化して、何も食べられませんでした。

病院検査の結果、血液がんステージ4で、がん細胞が全身に広がって、抗がん治療をしても完治する保障がなく、治療しなければいつ死ぬかもわからないということでした。

余命宣告と変わらない、先の見えない現実の前に、一つ思い浮ぶことがありました。2か月前に伝道されて行ったデリー万民教会で聞いた、韓国の万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りでいろいろな病気がいやされた人たちの証しでした。

私はGCN放送でダニエル徹夜祈禱会に参加して、それまでの生き方を悔い改めて、切に祈り始めました。毎日三回、堂会長先生のいやしの祈りをMP3ファイルで受けて、先生の説教「十字架のことば」も聞きました。これと合わせて、堂会長先生が祈って神の力が込められたハンカチ(使徒19:11~12)で担任キム・サンフィ牧師先生からその時々祈りを受けました。その結果、体が少しずつ軽くなって、力が湧いてきました。

また、8月に開かれる「2017年万民夏のキャンプ」の知らせを聞いた後、完全にいやされようと、断食して祈りで備えました。ついにキャンプ初日の8月7日、GCN放送の生中継でキャンプに参加して、堂会長先生のいやしの祈りを受けたら、驚くようなことが起きました。祈りが終わるとすぐ聖霊の火を受けて、全身が熱くなる汗がたくさん流れて、その後、以前の症状が完全になくなったのです。ハレルヤ!

十日後、病院で診察を受けましたが、お医者さんは「がん細胞が消えましたね!」と言って驚きました。いやして下さった神様にすべての感謝と栄光をお帰しします

不意の火災、ぞっとする事故から完璧に守られました



フィリピンのテレシタ・タマヨ聖徒(67歳、マニラ万民教会)は大火災の惨事から守られて安全だった。2018年1月4日午前10時頃、子どもたちの火遊びから始まった火災は20台を超える消防車が動員され、午後5時頃に鎮火した。50軒の隣家を全焼させて、テレシタ聖徒の後ろの家まで焼いた火は驚くべきことに彼女の家までは燃え移らなかった。

「堂会長先生の祈りでハリケーン・イルマから守られた方々の証しが思い浮かんで、担任の牧師先生を通して祈りをお願いしました。不思議なことに私の家だけ完全に守られて、牧者の空間が体験できました」と証しする。

「初めは頭から落ちていたのですが、突然、空中で何かの力が私の体を回すように感じて、一瞬のうちに頭でなく右手が先に地面についたのです」と語った。右手のレントゲン線撮影の結果、何の異常も発見されなかった。



ケニアのアーグインズ・オダカ兄弟(23歳、ナイロビ万民教会)は2017年12月29日、建築現場4階で作業をしているうちに、ねじが緩んでいたはしごを踏んで墜落する

事故に遭った。

同僚が急いで病院に運んだが、顔に軽く傷を負った以外には何の異常もなかった。

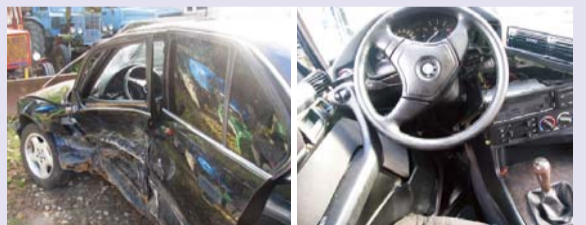
「初めは頭から落ちていたのですが、突然、空中で何かの力が私の体を回すように感じて、一瞬のうちに頭でなく右手が先に地面についたのです」と語った。右手のレントゲン線撮影の結果、何の異常も発見されなかった。



モルドバのワシリー聖徒(31歳、モルドバ万民教会)は2016年10月11日、運転中、自分のミスで隣の車とぶつかって、相手の車が彼の車体を完全に押しつぶし、彼が座っていた

運転席にめり込んだ。

「不思議なことに隣の車が私の体に触れる直前に止まりました。気を取り直してようやく車のドアを開けて出て来て、体を詳しくチェックしてみたら、けがをしたところが全くなかったのです。牧者の空間の中で守られたのです」と語った。その前に知人からイ・ジェロク牧師の説教CDをもらって聞き、万民教会の羊の群れになった彼は、自分を発見できるいのちのみことばを通して人生が変わったと告白する。



主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌島町5-775-15
T) 098-914-3027 FAX兼用
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会
〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472